

玉本なるみ

です



連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2022年7月①号

参議院選挙結果について

7月10日投開票された参議院選挙で、日本共産党にご支援いただいた有権者の皆さん、酷暑のもとで奮闘していただいた後援会員、サポーターの皆さんに心から感謝申し上げます。

結果は京都選挙区では、たけやまさいこ候補を先頭に奮闘しましたが、議席につながらず、比例代表でも3議席となりました。国会での論戦では他党議員をも、うならす質問で定評だった大門みきし候補を当選させることができず、本当に残念です。

しかし、クヨクヨしているわけにはいきません。岸田首相は**日本国憲法に自衛隊を書き込み**、戦闘地域にも派遣できるようにしようとしています。それは何のためでしょうか？日本を守るためでしょうか？→違います！アメリカからの要請に応えるもので、戦後1人もいなかった**戦死者**が出てしまいます。

軍備拡大では、今でも5兆4億円もつぎ込まれていますが、2倍化して11兆円に拡大しようとしています。さて、その**財源は？**→おそらく、**消費税の増税、社会保障の削減、国債発行**による借金となり、国民の暮らしが大きく圧迫されることとなります。実際、**何に使うのか？**→**自民党の軍備計画：1機130億円のF35ステルス戦闘機を147機購入総額6兆から7兆円、敵基地攻撃能力に直結する巡行ミサイルなどは1発1億~2億円以上**

恐ろしい程の**武器兵器の爆買い**に費やすこととなります。

武力で解決なんて破壊の道です。平和的に外交力をつけ、話し合いで解決することを宣言し、進めることこそが、重要です。



毎週月曜朝、北大路タウン前で、宣伝しています。選挙で後退した時こそ、真摯に受けとめ、次に向けて頑張りたいと思います。

写真 左から玉本なるみ市議、井坂博文市議（浜田府議撮影）

3年ぶりの国民平和大行進

猛暑の中、開催された平和行進に浜田府会議員、井坂市会議員と一緒に参加しました。コロナ感染が相変わらず、続く中で、シュプレヒコールはせず、先頭を走る宣伝カーで平和行進の趣旨などを説明し、参加者はプラカードなどで、アピールしました。

国連の採択された「**核兵器禁止条約**」に参加できる日本にしたいと強く思いながら歩きました。



←右から玉本なるみ市議、井坂博文市議、浜田よしゆき府議
↑今年の大会作成のうちわ。可愛いですね。

つばやき：タウンミーティング・18歳選挙権

学生さんが多く通る所を中心に、質問に応える形の宣伝をしました。選挙の時だけでなく、日常の宣伝でもできたらいいなと思います。私が司会をした御園橋西詰では、「投票に行きたいけど、住民票を持って来てない」という学生さんが多くおられました。18歳から選挙できるようになったのに、投票することへの対策は皆無です。例えば、



病院や施設で行う不在者投票を学内で行うなど、やる気になれば、すぐにでもできると思います。（左：堀川比例候補、右は玉本なるみ市議）

争点なのに争点にしない...

「北陸新幹線延伸問題」

2兆1千億円という莫大な費用と地下40メートル以下を掘り進むトンネル工事による環境破壊が問題となっている北陸新幹線延伸問題について、選挙中、大問題なのに争点にせず、他党は避けたように思います。はっきり反対の立ち場を表明し、わかりやすく訴えていたのは共産党のたけやま候補だけでした。選挙中は何も語らず、終わったら、国民に説明もせずに進めるのは絶対に許せません。

共産党たけやま候補 ↓ 計画に反対

維新の会くすい候補 ↓ 計画に賛成

立憲民主福山候補 ↓ 党として態度を決めていない。

自民党吉井候補 ↓ 回答せず



北陸新幹線延伸問題の各候補の態度について、運動団体が行った調査結果をわかりやすいイラストが作られ、ツイッターやFacebookなどで配信されていました。

